

下野新聞

しもつけ
発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
©下野新聞社2015

読者室 028-625-1179
(受付 月~金・午前10時~午後6時)
編集局 028-625-1121
販売 028-625-1120(販売)
事業局 028-625-1134(専業・教育)
営業局 028-625-1133(広告)

下野新聞社ホームページ
http://www.shimotsuke.co.jp/

号外

下野新聞1週間無料お試しキャンペーン実施中!
お申し込みは
0120-810081

■第97回全国高校野球栃木大会決勝の詳しい結果は、27日付の下野新聞をご覧ください。

最多11度目の甲子園へ



作新優勝の瞬間。最後のバッターを打ち取った倉井投手に集まるナインたち―清原球場

国学栃木に9-2

全国高校野球 栃木大会決勝

第97回全国高校野球選手権栃木大会は26日、宇都宮市の清原球場で決勝戦を行い、作新が9-2で国学栃木を破り、春夏秋の県大会を通して初の5連覇を達成

▽決勝(清原球場、観衆11506人)

作新	1	2	3	4	5	6	7	8	9	
国学栃木	0	1	0	0	1	0	0	0	0	
	2	9								

(作新) 有田、今井、倉井、横尾、国大垣、渡辺、矢口
▽本塁打 朝山、添田、赤木、作新、安生、矢口、寺島(国)、赤木、森田、藤野(作)

した。作新の夏の甲子園出場は5年連続で県内最多の11度目となる。初回到朝山広憲の2点本塁打で先制した作新は、4回に添田真海、七回には赤木陸哉がそれぞれ右翼席に運ぶ本塁打。3本の本塁打を含む14安打と打線が爆発した。

投手陣は今大会初登板の朝山が先発。有田将大、今井達也、倉井勇輔と4投手の継投で2失点と要所を締めた。国学栃木は10安打。毎回

走者を出し反撃をうかがったが、打線がながら15残塁。準決勝までの5試合を通して無失策と鉄壁を誇った守備陣が、ミスで得点を許したのも痛かった。優勝した作新は8月6日に阪神甲子園球場で開幕する全国高校野球選手権大会に出場する。

作新・小針崇宏監督の話
選手たちがしっかりやってくれた。監督としては何もしっていない。栃木県の代表として、またしっかり練習して甲子園に臨みたい。

作新・吉沢優真主将の話
作新一丸となって優勝できたことがうれしい。応援のおかげ。甲子園で勝つために練習してきた。県民に勇気を与えるような試合を甲子園でしていきたい。



1回表作新、2死三塁、朝山が右越えに先制アーチ。捕手・矢口



母校のチャンスに応援にも熱が入る作新スタンド